

3年次演習II

第1回 後期のプロジェクト

人間科学科コミュニケーション専攻
白銀 純子

● 第1回の内容

- オリエンテーション
- 夏休みの宿題の報告
- 後期プロジェクトの内容

● 演習内容

- 卒業研究のテーマの絞込みと研究計画策定
- 卒業研究実施に向けての手法の実践力を習得

● 授業の情報

● 授業内容

[*http://www.cis.twcu.ac.jp/~junko/3rdLec/*](http://www.cis.twcu.ac.jp/~junko/3rdLec/)

● 成績評価

- 平常点：30%
 - 欠席するときは事前に連絡を!
- 授業参加状況：50%
 - 個別発表(興味のあるテーマについて、何度か発表)
 - 質疑応答
 - ディスカッション
- 課題：20%

● オフィスアワーとメールアドレス

- オフィスアワー：前期：火曜3限，後期：火曜4限
 - オフィスアワーにはこだわっていないので、スケジュールが空いているときであればOK
 - メールで予約すること
- メールアドレス： *junko@lab.twcu.ac.jp*
- 研究室： **8号館4階8413号室**

● とりあえずのノルマと理想(前期に説明したこと)

- 4年次演習と卒論以外の単位を3年生のうちに全部とっておくこと
- 卒論のテーマを遅くても後期3年次演習終了までに決めること
(超ギリギリライン)
 - できれば2015年内(12月中)
 - その他の作業は、テーマによってスケジュールが変わるので、テーマによって検討
- 後期3年次演習終了までに、研究計画まで作成(普通ライン)
 - 研究での作業内容とスケジュール
- 3年次演習中に研究作業に突入(理想的ライン)

2016年2月以降は、大学に来れなくても
自分で作業を進められるようにしよう!

● 夏休みの宿題の報告

● 後期の個別発表

発表スケジュールと内容

- スケジュール: 3週に1回ほど、個別発表
- 内容
 - 自分の関心事(卒論テーマにならないかな～関係しないかな～と思うような内容)
 - 論文やWeb、新聞、雑誌など、情報源は何でもOK
 - できるだけ、論文を読んで、自分の関心事とからめることが望ましい
 - 毎回違う関心事でなくても、同じ関心事でもOK
 - 1度発表した内容を深めて次の発表をする、ということでもOK
 - 発表に対するディスカッション内容を検討して、次の回では違う内容の発表にしてもOK

● スケジュール

- 10月16日
- 11月6日
- 11月27日
- 12月18日
- 1月15日
- 補講日：卒論テーマ(おおまかにでも)の決定と春休みの宿題の相談
 - テーマによって、春休みの宿題の内容が決定

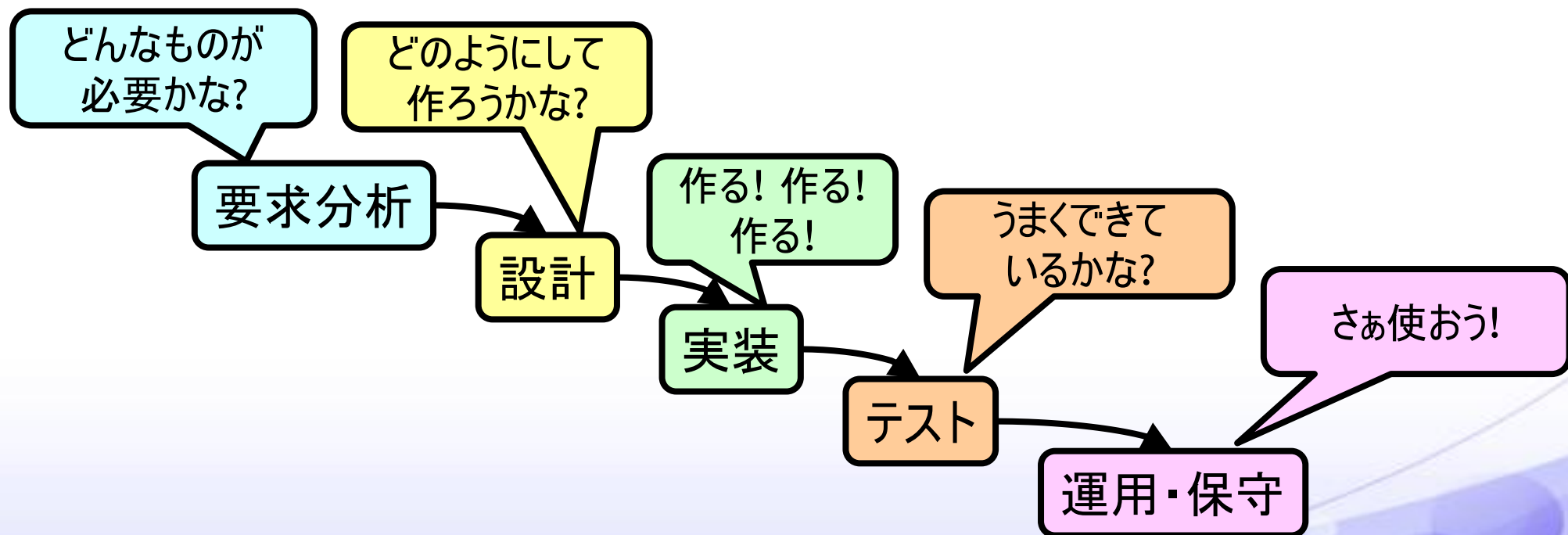
● 後期のプロジェクト

● プロジェクトの内容

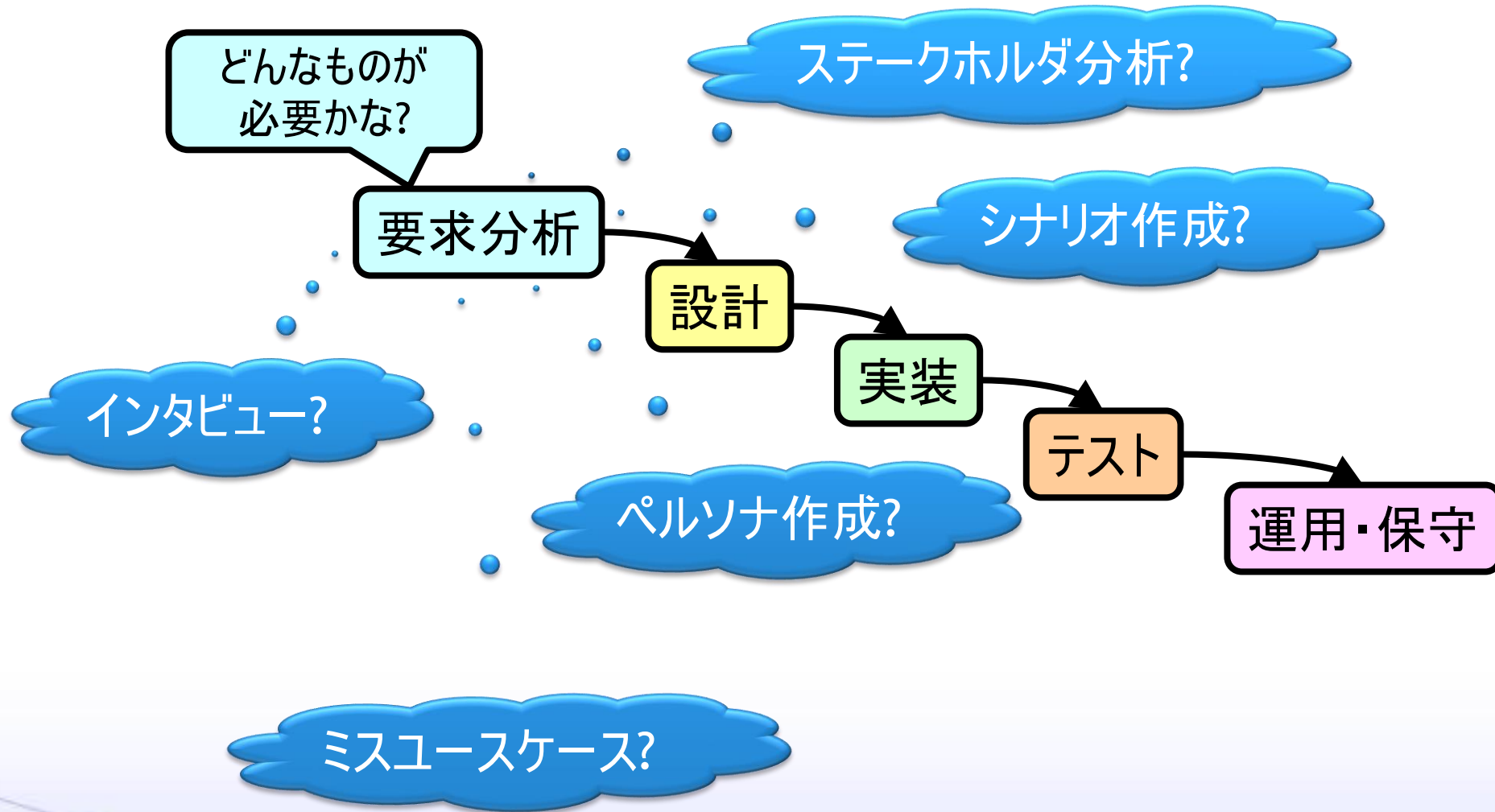
- 目的: 前期で学んだり、夏休み中の宿題で読んだ本などの手法を実践する力を身につけること
- 手段: Webサイト作成
- 題材
 - 良いアイデアがあれば採用!
 - なければ、白銀研究室の蔵書目録閲覧サイト
 - 蔵書はそれなりにたくさん分量があるので、できるところまで

プロジェクトの進め方

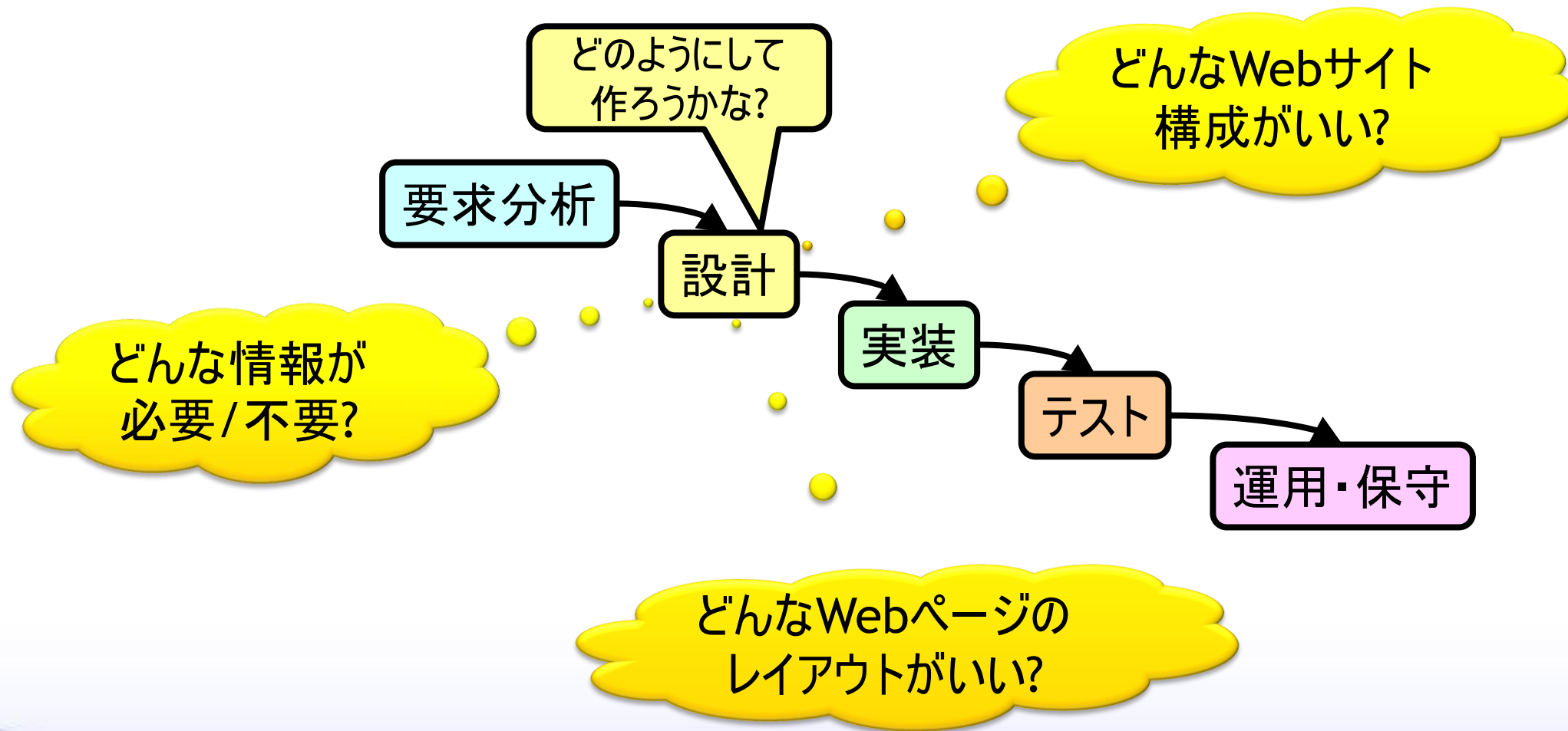
- 各フェーズで、どんな手法が使えるか、どう使えば良いかを考えながら進める
 - 授業で扱っていなくて自分で見つけた方法も使ってOK
- 実際に使ってみて、自分の関心事にも結びつくか、問題点はないかを考える



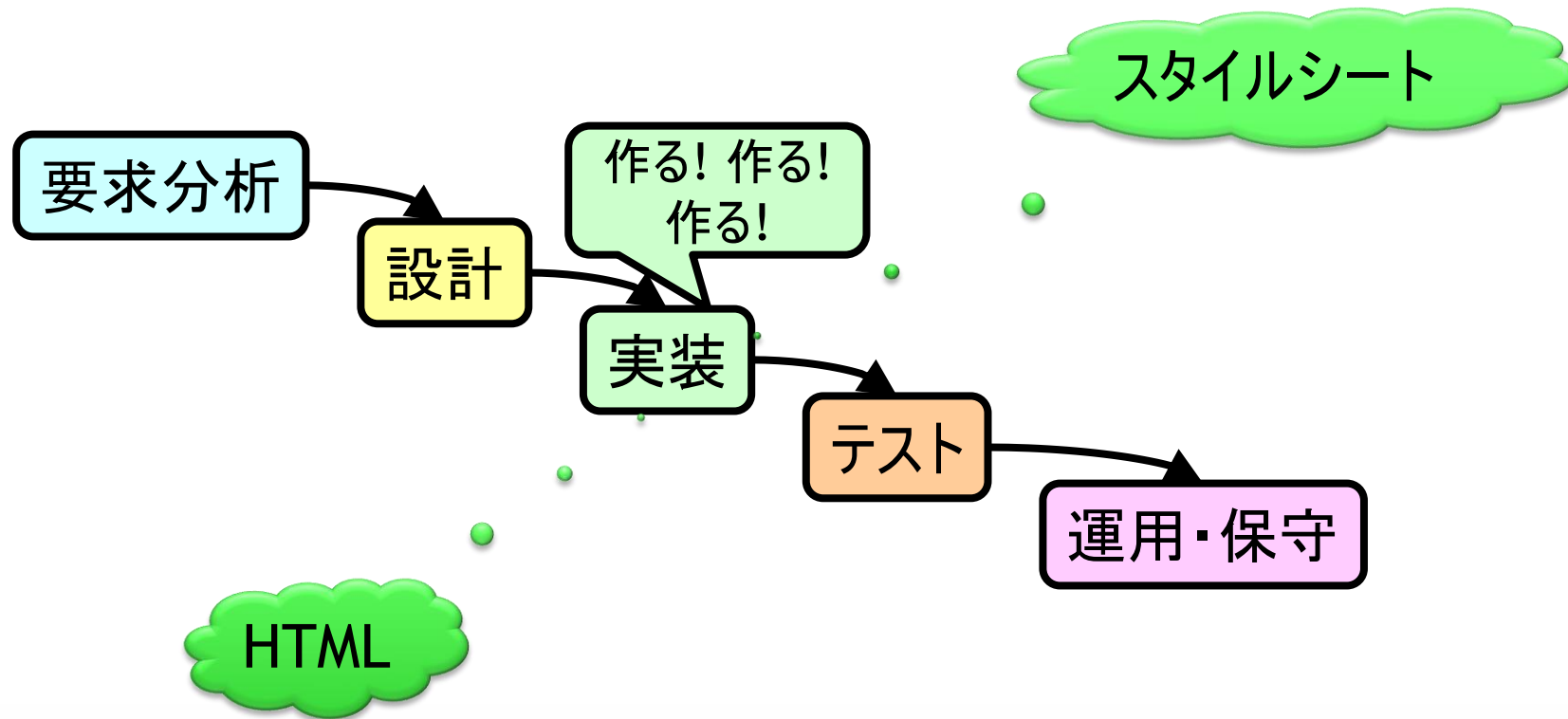
プロジェクトの進め方(要求分析)



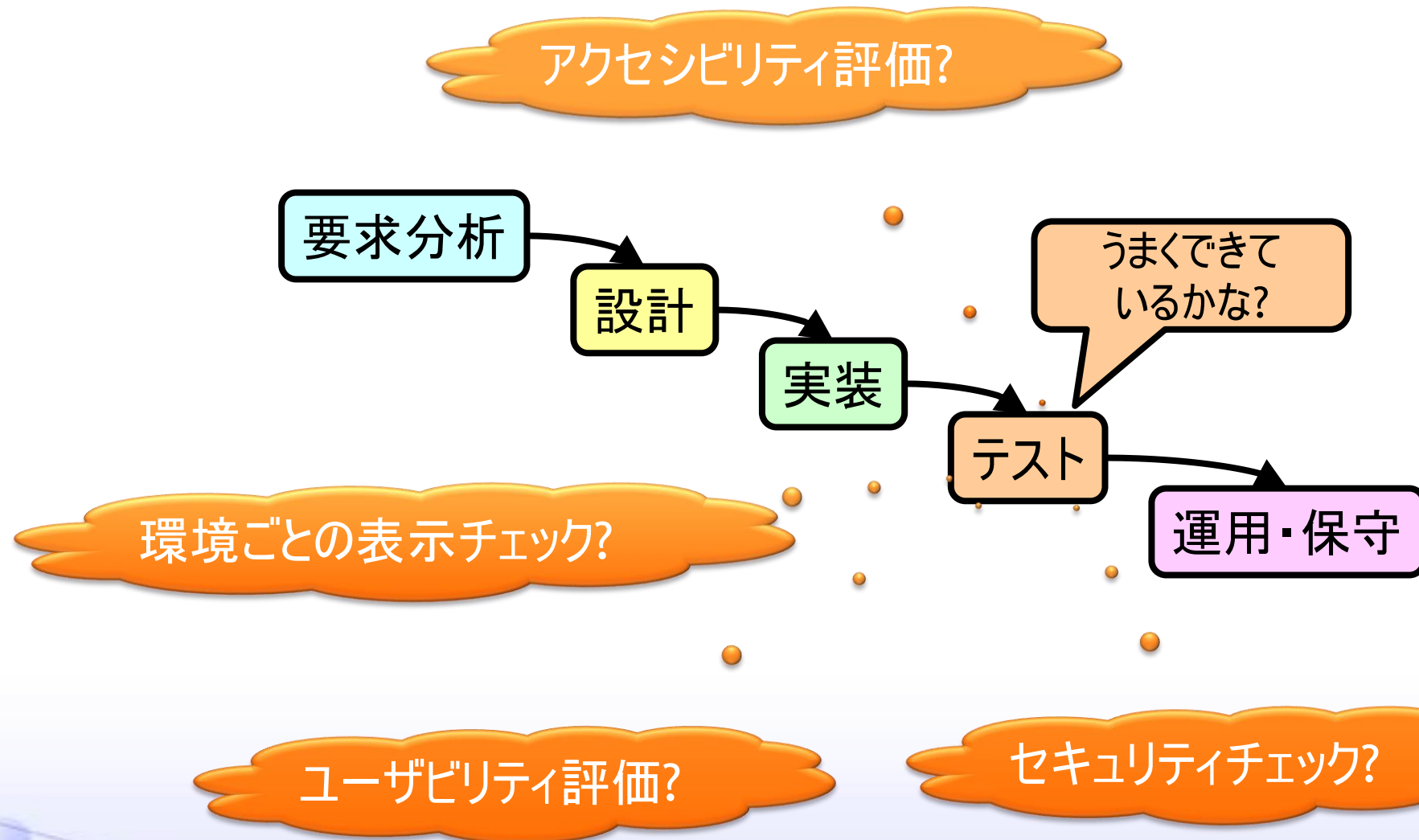
● プロジェクトの進め方(設計)



● プロジェクトの進め方(実装)



● プロジェクトの進め方(テスト)



Choice!

- 題材: 何かいいアイデアは?
- 作業メンバー
 - 各人で行う?
 - 2人で共同で行う?

● 今後のスケジュール(おおまかな予定)

- 10/2: 要求分析フェーズの作業
- 10/9: 出張のため休講(できる作業を進めておくこと)
- 10/16: 要求分析～設計フェーズの作業
- 10/23・10/30: 出張のため休講(できる作業を進めておくこと)
- 11/6: 設計フェーズの作業
- 11/13: VERA祭準備のため休講(できる作業を進めておくこと)
- 11/20, 11/27: 実装フェーズの作業
- 12/4, 12/11: テストフェーズの作業
- 12/18, 1/8: テスト結果を受けて改良作業
- 1/15: プロジェクトの総括